

8月から

横浜市は 中学生までの 医療費を **無料** にします

詳しくはこちら



新たに対象者となる方は申請が必要です。

令和5年5月下旬に、**個別にご案内をお送りしています。**[※]

※令和5年5月2日時点で横浜市民の方。

まだ申請がお済みでない方は、お早めに申請をお願いします。

お問い合わせ

横浜市小児医療証発行事務処理センター
(平日午前9時から午後5時まで)

TEL : 323-9407 FAX : 323-9406
※事務処理センターの受付は、9月29日(金)まで



小児医療費助成事業のご案内



● 制度の概要 ●

この制度は、健康保険に加入している0歳～中学3年生のお子さまが医療機関等で診療を受けた際に、医療機関等の窓口で支払う保険診療の自己負担額を助成するものです。対象となるお子さまには、医療証をお渡しします。

● 対象となるお子さま ●

- ◇ 横浜市内に住所があること ◇ 健康保険に加入していること

次のような場合は、対象になりません。

- ◎ 生活保護を受けている場合
- ◎ 児童福祉法に基づく措置医療等を受けている場合
- ◎ 他の医療費助成事業により、医療費の助成を受けている場合
(重度障害者医療費助成事業・ひとり親家庭等医療費助成事業など)

● 助成の範囲 ●

- ◇ 対象年齢 0歳～中学3年生 ◇ 助成対象 入院・通院 ◇ 助成内容 保険診療の自己負担分
※神奈川県外の医療機関等や、県内のこの制度による診療を取り扱わない医療機関等では、医療証を使うことができません。

※薬の容器代、健康診断料、乳児健診料、予防接種、選定療養費など保険がきかないもの、及び入院時食事代の自己負担額(標準負担額)は、医療費助成の対象外です。

※令和5年8月診療分から、保護者の所得制限及び一部負担金をなくしました。

申請の手続と利用のしかた

お住まいの区の保険年金課保険係給付担当に申請してください。該当する方に、医療証をお渡しします。

◇ 申請に必要なもの

- ◎ 対象となるお子さまの健康保険証

※神奈川県への補助金申請のため、他市町村から転入された場合など、保護者の方の所得を横浜市が把握できない場合は、所得を確認するための書類(同意書または課税証明書(所得証明書))が別途必要になることがあります。

◇ 神奈川県内の医療機関等にかかるとき

医療証と健康保険証を医療機関等の窓口に提示してください。

※県内のこの制度による診療を取り扱わない医療機関等では、使うことができません。

◇ 医療証が使えないとき

神奈川県外の医療機関等や県内のこの制度による診療を取り扱わない医療機関等で受診された場合は、いったん窓口で自己負担額を支払う必要がありますが、後でお住まいの区の保険年金課保険係給付担当に申請することにより払い戻されます。

◇ 医療証の更新

医療証の終了月に区役所において更新を行いますので、お手続きをする必要はありません。

裏面あり

医療費の払戻しについて

医療証が使えなかった場合など払戻しを受けるときは、以下のものをご持参のうえ、お住まいの区の保険年金課保険係給付担当に申請してください。

- ◎ 小児医療証 ◎ 対象となるお子さまの健康保険証 ◎ 印鑑（朱肉を使うもの）（認印で可）※
- ◎ 領収書（患者氏名、診療月ごとの総点数、診療期間、領収金額、医療機関名のあるもの）
- ◎ 振込先金融機関の預金通帳
- ◎ 健康保険から高額療養費や附加給付金が支給される場合は、その額を差し引いて支給しますので、高額療養費などの支給通知書など支給額がわかるものを持参してください。
- ◎ 保護者の方の所得を確認するための書類（同意書又は課税証明書（所得証明書））が必要な場合があります。
※申請者（保護者）以外の口座へ振り込む場合は、申請書に委任者（申請者）の押印が必要です。



ご注意ください！

領収書は、1か月分をまとめたうえ、診療を受けた翌月からなるべく1年以内に申請してください。数か月分の領収書をまとめて一度に申請できます。受診月の翌月1日から5年で時効となり、申請できなくなりますので、ご注意ください。

緊急のため保険証を持たずに受診したとき等、医療費を全額支払った場合は、先に加入している健康保険から療養費の払戻しを受け、前項記載のもの他に、その支給通知書も添えて申請してください。

☆問い合わせ先

お住まいの区の保険年金課保険係給付担当

区役所名	電話番号	FAX番号
鶴見	(510) 1810～11	(510) 1898
神奈川	(411) 7126	(322) 1979
西	(320) 8427～28	(322) 2183
中	(224) 8317～18	(224) 8309
南	(341) 1128	(341) 1131
港南	(847) 8423	(845) 8413
保土ヶ谷	(334) 6338	(334) 6334
旭	(954) 6138	(954) 5784
磯子	(750) 2428	(750) 2545
金沢	(788) 7838	(788) 0328
港北	(540) 2351	(540) 2355
緑	(930) 2344	(930) 2347
青葉	(978) 2337	(978) 2417
都筑	(948) 2336～37	(948) 2339
泉	(800) 2427	(800) 2512
栄	(894) 8426	(895) 0115
戸塚	(866) 8450	(871) 5809
瀬谷	(367) 5727～28	(362) 2420
健康福祉局医療援助課		(671) 4115

～急な病気やけがで迷ったら～

救急受診ガイド・#7119

☎から（年中無休・24時間対応）

☎#7119 または ☎045-232-7119

◎ そのとき受診可能な医療機関の案内

→ 医療機関案内（1番を選択）

◎ 看護師が緊急性や受診の必要性についてアドバイス

→ 救急電話相談（2番を選択）



FAXから（聴覚障害者専用）

☎045-242-3808 医療機関案内のみ

パソコン・スマートフォンから
横浜市救急受診ガイド

パソコンやスマートフォンの画面上で、急な病気やけがの緊急性や、受診の必要性を確認できます。
QRコードからもアクセスできます。



立場地区センターだより

令和5年8月

★休館日:8月14日、9月11日(月)

《立場地区センター》

〒245-0012

横浜市泉区中田北1-9-14

TEL.045-801-5201

FAX.045-805-1954



◆横浜市立場地区センターは、「和の会」(理事長 上原敏博)が指定管理者として管理・運営しています。

★【子育て相談】

毎週木曜日

10:00 (プレイルーム)

★【赤ちゃん教室】

8月は

お休みです

★【中田子育てサロン】

8月は

お休みです

★週末の茶道教室(表千家)全10回

9月2日～翌年2月3日(第1・3土曜日)

10:00～11:30

週末はまったりと伝統の『茶の湯』の世界へどうぞ!

【募集】先着8人 【材料費】5,000円(10回分)

【講師】表千家 川島宗典さん

【申込み】8月11日～26日

電話か費用を添えて窓口まで

【カラオケ】

3時間1枠

1グループ

1140円。

(4人なら1人当たり
約300円)

★ビーズで飾る布製ポシェット

(ファスナーポケット付)

9月15日(金) 13:00～14:30

軽い既成の布製ポシェットにビーズを飾付けてアレンジ

【人数】先着10人 【材料費】1500円

【講師】坂本潤子さん

【申込み】8月11日～9月5日

電話か費用を添えて窓口まで

お得情報!

8～9月は

キャンペーン価格。

1枠 1グループ

840円!

ご家族や
お友達と!

★行政書士無料相談

(神奈川県行政書士会戸塚支部)

8月12日(土) 9:30～11:30

★絵本だいすき!読み聞かせ

(お話し会MAY)

8月24日(木) 11:00～11:40

★おもちゃの病院(おもちゃドクターグループ)

9月16日(土) 10:00～15:00

予約受付:8月11日～前日まで

★お茶を楽しむ会(7月・8月は お休み)

《新着図書》

【絵本】

- ・コウペンちゃん なつのとみだち
- ・ドーナツペンタくん

【児童書】

- ・キャラ絵で学ぶ! 豊臣秀吉図鑑

【成人】

- ・街とその不確かな壁
- ・#真相をお話します
- ・いちばんやさしい遺言書ガイド



親子参加歓迎
保育あり

泉警察署署員直伝！

地域の見守りポイントと護身術

8月18日（金） 10：00～12：00

場所：泉区役所 4階 会議室

講師：泉警察署署員

定員：30名 参加費：無料

**対象：地域活動をしている方、興味のある方、
又は小学1年生以上のお子さまと保護者**

第1部

大人向け：見守り活動に役立つ知識を身に付け、地域で子どもを守る意識を高めましょう。

【会場：4階 4AB 会議室】

子ども向け：小学生を対象に防犯についてのノウハウをわかりやすく教えてもらいましょう。

【会場：4階 4C 会議室】

第2部

いざという時のための誰でもすぐに実践できる護身術を学びましょう。

※動きやすい服装でご参加ください。

【会場：4階 4ABC 会議室】

お申込み・お問い合わせは いずみ区民活動支援センターへ

泉区役所1階（104 窓口）

電話：800-2393 FAX：800-2518

Eメール：iz-kuminkatsudou@city.yokohama.jp



講座のHP↑



横浜市電子申
請・届出サービス

■ 申込方法 横浜市電子申請・届出サービスか電話、①参加者名②住所③電話番号④年代⑤メールアドレス⑥どのようにしてこの講座を知ったか⑦泉区外の方は、在学か在勤かどちらでもないか⑧あれば活動団体⑨参加するお子さまのお名前・学年⑩保育希望有無をご記入の上、メール、FAX、窓口でお申込みください。※申込先は、このチラシの表面をご参照ください。

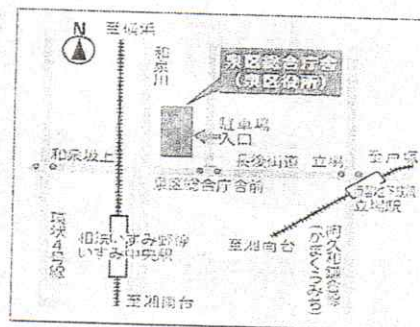
※ご記入いただいた個人情報は、適切に管理し、講座目的以外には一切使用しません。

■ 申込締切 **8月15日(火) 正午まで** (定員に満たない場合は引き続き先着順で受付)
※応募者多数の場合、泉区在住・在勤・在学の方を優先し、抽選します。
※8月16日(水)までに、全員に結果をご連絡します。

■ 保育人数 若干名 ※ご相談ください。

■ アクセス
・相模鉄道いずみ野線「いずみ中央」駅より徒歩5分
・市営地下鉄「立場」駅より徒歩約15分
・神奈川中央交通バス「泉区総合庁舎前」バス停前

※区役所駐車場は有料となります。
できるだけ公共交通機関をご利用ください。



FAX

FAX 800-2518 いずみ区民活動支援センター行

8月18日(金) 地域の見守りポイントと護身術 申込書

ふりがな 参加者名			年 代	代
住 所	〒 -			
日中連絡の取れる 電話番号				
あれば メールアドレス				
※泉区外の方へ 泉区在学または在勤で すか?	☐ 泉区在学	☐ 泉区在勤	☐ どちらでもない	
どのようにしてこの 講座を知りましたか	☐ 広報よこはま ☐ ちらし ☐ センターだより ☐ 泉区ホームページ・Twitter ☐ 地域情報紙 ☐ いずみ区民活動支援センター窓口 ☐ 友人・家族からの案内 ☐ その他 ()			
あれば 活動団体				
ふりがな お子さまのお名前			学 年	年生
保育希望	☐ 有 (人数: 人、年齢: 歳 か月、性別: 男の子 女の子)			

Kami-iida Stories

th
since 1993
THÉÂTRE FONTE

資料 1

上飯田の言さ

ぶきっちょな人たちに、うんざりな人たち



横浜市の端っこで生まれた3つの小話



竹澤希里 本多正憲 吉田晴妃
黒田焦子 日下部一郎 生沼勇 荒川流
上飯田町の皆様

監督/脚本/編集 たかはし そうた

撮影監督:小宮雄貴 録音:河城貴宏 助監督:福地リコ 制作:生沼勇 整音:浪瀬駿太

音楽:本田真之 絵:西永裕央菜 DCP制作:西後知春 宣伝協力:ガブリシヤス本田

2021年/日本/カラー/スタンダード 1:1.33 /モノラル/63分

2023年

8月23日(水) 上映時間 14:00/19:30 料金 ¥1,000/¥500
※全席自由

主催 お問合せ

横浜市泉区民文化センター テアトルフォンテ

チケット ▶ 7/21(金) から 電話・窓口・WEB

★上飯田地区センター、上飯田ショッピングセンターでも販売

後援 横浜市泉区役所 協賛 上飯田ショッピングセンター 特定非営利活動法人よつ葉の会



生きることを物語に要約しないことで、
毎日の暮らしのどうでもいい細部にひそむ
不安が見えてくる、隠された日常の発見。

—— 谷川俊太郎

エスノグラフィックな手法で撮られた タウンムービーの快作

本作は「ショートストーリーが連なったオムニバス作品」と紹介するのは適切ではないかもしれない。言うなれば「ショートストーリーによって連結された町物語」であり、主役は町そのものののだ。その不思議な感覚は特殊な撮影手法によってもたらされている。

今回が初の劇場公開作となる監督たかはしろうたは、劇中にも登場する「上飯田ショッピングセンター」の建物の佇まいから強い映画創作の着想を得た。そして現地に何度も足を運び、町民の人々と交流するなかで、物語を制作していった。

その方法は民俗学におけるフィールドワークを思わせる。

主要キャストはエビス大黒舎に所属する若手俳優たち。こちらも演技のレッスンに足を運び、それぞれの人物像と登場人物を丁寧にすり合わせていった。

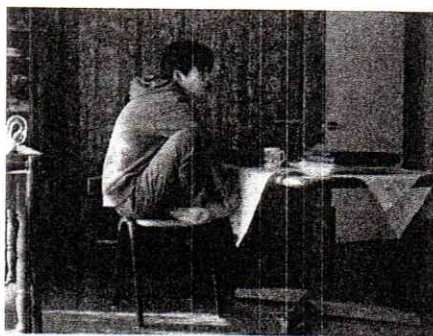
上飯田町に実際に生活する人々も出演してもらっており、俳優たちの演技のなかに、いきいきとした町民の会話が溶け込み、フィクションにいろどりが与えられた。フレームの外の街の風景、生活、人々が、巧みにフレーム内に融合した、この時代にしか撮れないエスノグラフィックムービーが誕生した。

ストーリー



#1 いなめない話

生命保険の営業のヒロコが、乾物屋で働くマコトの依頼で訪問し営業をすることに。マコトが依頼をしてきたのに、なぜかヒロコに高慢な態度で迫るがその裏には...



#2 あきらめきれない話

もうすぐ結婚するショウは、仲の悪い兄ツヨシに結婚式に出てもらいたく兄の家に行くが、兄は頑なに出たくないと言う。



#3 どっかいどっかい話

知らない場所に行つては、そこでもし生活したらということを想像するナオキ。ある日上飯田町を写真に撮っていると乾物屋のマコトと出会い、そこでつかの間の奇妙な関係が始まる。

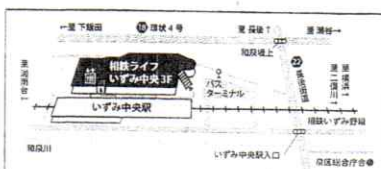
「上飯田の話」 菅澤希里 脚本・演出 吉田晴紀 黒田孝子 目下謙一郎 生田将 坂田真 上飯田町の管轄
監督/脚本/編集: たかはしろうたは 撮影監督: 小宮博隆 音楽: 河城晋也 助監督: 堀地リコ 制作: 生活勇
監督: 渡瀬駿太 音楽: 本田真之 監: 西永倫典 DCP制作: 西成知春 宣伝協力: カブリシヤ本町

公式 Twitter Instagram @kami_iida_movie
公式 HP: <http://kami-iida-stories.com>



横浜市泉区民文化センター
テアトルフォンテ
(指定管理者: 相鉄企業株式会社)

〒245-0023 横浜市区泉中央南五丁目4番13号
TEL 045-805-4000/mail: fonta-info@sk-lms.com



●アクセス

電車: 相鉄いずみ野線「いずみ中央駅」下車1分
バス: 神奈中バス「泉区総合庁舎前」下車3分

HP



LINE

